



## 令和6年度 和歌山連盟年次総会

# 県連盟創立70周年記念の年 弥栄を願って

## 連盟長に岸本県知事の推戴を決議



和歌山連盟創立から70年を迎える令和6年5月12日に和歌山ビッグ愛9階 会議室Aにおいて年次総会が開催された。

出席者は、県連役員・各団代表議員の29名とRSJ県連代表の植木優斗スカウト（和歌山第18団）が参席として参加し、合計30名での総会となった。

恒例の開会セレモニーでは国旗儀礼・国家斉唱の後、司会者から定足数の確認及び総会成立の宣言がなされ、議長には和歌山第14団土橋 弘団委員長、議事録署名人には和歌山第18団の塚本恵照田辺第1団の楠本章郎団委員長の両名が選任され議事に移った。

今年度の議案審議は第1号～第6号まで6議案。特に第3号議案「連盟長推戴に関すること」につ

いては、仙石理事長より提案趣旨並びに、これまでの経緯説明がなされ、岸本周平県知事に「連盟長就任」のお願いをすることを満場一致で決議された。今秋の70周年記念セレモニーの推戴式では、誓いを立てる岸本連盟長の雄姿が見られることでしょう。

最後に中谷県コミッショナーの「弥栄」で総会の幕を閉じた。

（文・県連事務局長）

解りやすく明確にする努力をしてまいりました。また昨年度は70周年記念誌準備委員会を2回開催し、本年度より記念誌委員会として進めてまいります。

今秋に予定しています70周年記念式典の内容・写真等も掲載した記念誌の発刊を考えています。各団には原稿等の依頼をお願いすることがありますので、ご協力の程よろしくお願い致します。

今回の記念誌発刊にあたって。和歌山連盟構成員全員で「温故知新」の如く、今後の連盟の在り方について考える契機にできればと願っております。

また、所管業務である県連備品の点検・確認（所在・数量等）を実施し、備品類の充実を図りたいと考えます。連盟の皆さまのより一層のご協力をお願い致します。

### 県連各種委員会報告

#### 【総務委員会】

委員長 下坂 訓義

#### 和歌山連盟創立70周年記念誌の発刊に向けて

昨年度より総務委員会で理事会の会議録を作成し、連盟の動きを

**【進歩進級委員会】** 進歩・進級は、スカウト運動の根幹です。隊長は、このことをつねに意識して日頃の訓練・指導に取り組んでください。残念ながら、紀北地区及び紀南地区からの申請がありません。是非とも今年度こそ、菊章・隼章の申請者を。目指すは富士章！頑張ってください・・・。（委員長 藤田 弘治）

### 令和5年度 進歩・進級章交付者名簿（令和5年4月1日～6年3月31日）

|    |         |       |              |
|----|---------|-------|--------------|
| 隼章 | 和歌山第18団 | 島本 嶺  | 2023年7月13日交付 |
| 菊章 | 和歌山第18団 | 植木 脩伍 | 2023年5月15日交付 |
| 菊章 | 海草第1団   | 亀岡 良太 | 2023年7月 9日交付 |
| 菊章 | 海草第1団   | 小原 瑛太 | 2023年7月 9日交付 |
| 菊章 | 海草第1団   | 栗原 大河 | 2023年7月 9日交付 |
| 菊章 | 海草第1団   | 出口 慧吏 | 2024年3月19日交付 |
| 菊章 | 海草第1団   | 瀬川 慧  | 2024年3月19日交付 |

2級スカウト



1級スカウト



菊章



隼章



富士章



目指せ！  
富士章を

### 【組織拡充・広報委員会】

#### 和歌山県連 LINE 公式アカウント始めました

委員長 平井 孝朗



組織拡充・広報委員会は日本連盟が推進する「ボーイスカウトと遊ぼうワクワク自然体験」をサポートしています。昨年度は多くの団や地区で実施していただき誠にありがとうございます。引き続いての積極的な実施をお待ちしています。

また、本年度はワクワク以外に新たなチャレンジとして「県連のLINE公式アカウント」を作成します。指導者向けと一般向けの2種類がありますが、とりあえず指導者向けのアカウントを開設しました。日本連盟や県連等の情報をお届けする予定です。

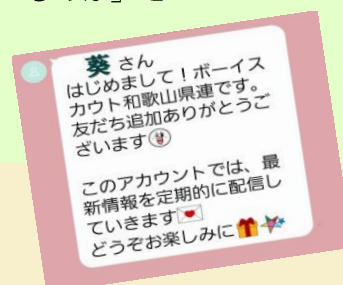
例えば、指導者向けのLINEでは、「キャンプファイヤー講習会を開催致します。イメージ画像はこんな感じです。是非、お申し込みください」。また一般向けのLINEでは、『ワクワク自然体験遊びで忍者体験ができます。〇月〇日で参加費無料です。』と云った具合です・・・。

ぜひ、下のQRコードを読み取って、まずは、指導者向けの登録をお願いします。

もちろん「県連ブログ」も各団で活用いただきたいので「原稿」をお送りください。ボーイスカウトに興味のある保護者は、今、子どもが「どんな活動をしているのか」をととても知りたく思っています。ブログは、自団・隊の活動内容を伝えるのに一番適したツールです。お気軽にお申しつけください。



指導者向け LINE の  
「QRコード」→



## 【指導者養成委員会】

## 第35回ボーイスカウト講習会

県連トレーニングチームディレクター 西田 昌弘

令和6年1月14日、河西コミュニティセンターで、第35回ボーイスカウト講習会を開催しました。今回7人の参加者の大半がビーバー隊補助者でした。

講習会では、ボーイスカウト運動について知っていただくということで、運動の歴史・運動の目的・各部門の活動方法などを学んでいただきました。講義の中の「ハイキング」では、ボーイスカウトの班活動を体験していただき、各グループで協力し、設けられたポイントの課題に取り組み楽しい時間を過ごしました。

今回は海草第1団が中心となり、参加者を集めていただき開催をしました。今後も要望があれば、日程を調整し定期開催とは別に、開催していきたいと考えています。ご協力よろしくお願いたします。



## 第36回ボーイスカウト講習会

県連副コミッショナー 加藤 隆也

令和6年3月3日、新宮市で9名の参加者で行いました。この講習会は新宮第2団にとって重要な意味がありました。昨年度はスカウトの登録が少なく休団の危機が迫りました。そこで、「ワクワク自然体験」を4回実施し、興味を持ってもらえる人を増やすことにしました。12月の活動（餅つき）時に、「ボーイスカウト活動がわからない」の声があり、それでボーイスカウト講習会を開催することを提案

しました。参加者の募集には、安達団委員長に無理を承知で、お願いをしました。その結果、この講習会の参加者から奉仕して頂ける指導者もでき、スカウトも7名に増えました。

今年度は、安達団委員長を中心に新しいメンバーを加え、盛り上げていきたいと思ひます。



## コミッショナーベーシックトレーニング和歌山第1期

令和5年11月24日～26日 高野山・釈迦文院にて開催しました。

入所者は12名と少なめでしたが、3グループ編成としたことにより、グループ討議も活発に行われ、学習効果に良い影響を与えたと思ひました。スタッフ陣も近畿ブロック全県連よりご奉仕を頂き、特に講師として京都・滋賀から県コミッショナーに来ていただけ、万全の体制で臨めました。また今期より舎営となった事で生活にも余裕ができ、和歌山独自プログラムとして奥の院ハイキングも実行できました。高野山での開催は、入所者の皆様にも好評であり、お大師さまの願ひも理解していただけた良い研修となりました。



県コミッショナー 中谷 新治

## コミッショナー任務別研修(地区コミッショナー課程)和歌山第1期

令和6年2月17日～18日に和歌山市南コミュニティセンターにて開催しました。残念ながら当県連よりの入所者はありませんでしたが、近畿内4県連より入所された7名の皆様には、地区コミッショナーとしての任務・業務・実務をしっかりと伝えることが出来たかと思えます。

今回、研修と宿泊を分けて開催しましたので開設に於いては、若干不便なこともありました。入所者にとってはリフレッシュできる環境も必要であると感じました。次年度以降、和歌山連盟より一人でも多くコミッショナー研修所にも入所していただけることを願います……。

県コミッショナー 中谷 新治



## 和歌山第24団 和歌山大学ローバー隊

## 通称「マメイチ？」を実施して

4月初頭、私たち24団では体力をつけるための伝統となりつつあるサイクリング企画の大きなプロジェクトの準備として、小豆島を一周するサイクリング 通称「マメイチ」を実施しました。小豆島は1日で一周することができるほどの距離ですが、島ゆえにかなりアップダウンが激しく、ハードなチャレンジとなりました。

そのような中でも無事全員が走り切ることができたのは、誰もが楽しむことを忘れなかったからだと思えます。小豆島の豊かな自然、素晴らしい景色、風土や歴史など、自ら楽しみを見つけ、それをメンバー同士で共有できることは、僕たちの大きな強みであると感じました。また、仲間やたくさんの大人の方々のサポートのおかげで、この企画を実施し完遂することができました。心より感謝申し上げます。

今年の本命である富士山の周りを一周する「フジイチ」を目標としているため、これからも感謝の気持ちを忘れず、力を合わせて頑張っていきたいと思えます。 記・ローバースカウト 足田 友志



## 田辺第1団

## 70周年だヨ！ 全員集合

我々田辺第1団は、2023年をもちまして団発足70周年を迎えることとなりました。コロナ禍で大きなイベントはできませんが、せっかくの節目なので何かしようと話になり、ビーバー・カブ・ボーイの3隊合同キャンプを2023年10月28～29日・潮岬青少年の家で実施しました。スカウト達は大はしゃぎでした。



# 地区協議会 行事報告 【和歌山地区】

## 地区カブラリー2023

令和5年11月26日

地区コミッショナー  
赤居 憲

和歌山市河西公園において、和歌山地区カブラリーを開催しました。当日は、好天に恵まれ、和歌山市内のカブスカウトと田辺第1団のカブ隊も参加し、各団のカブ隊を6班のグループに再編成し、そのグループで公園内に設けたのいくつかの「ネイチャーゲームのブース」楽しんで周りました。

また、午後からは「バードコール」のクラフトと「落ち葉を使ったフィールドアート」では皆夢中でした。

保護者も入って記念の集合写真、ハイチーズ！



④ バードコール作成中。電動ドリルの扱いは慎重に！

開会式前には尾花市長も激励に来ていただきました。矢田地区協議会長の開会あいさつで始まり、閉会式では赤居地区コミッショナーの「弥栄！」で幕を閉じました。秋晴れの下、本当に気持ちの良い一日でした。

⑤ 枯れ葉アートの傑作  
題名は「ちよっと悲しい」

## 和歌山地区BP祭

令和6年3月10日

和歌山城公園において、地区BP祭を開催しました。午前中は、和歌山城内を使ってポイントラリーを行いました。ビーバー、カブ、ボーイの各部門で難易度の異なる和歌山城内に設置した30ヶ所のポイントを探す課題に挑戦しました。

午後からは、ビーバーはゴム動力の紙コプター作り、カブ隊はグニャグニャ凧作り、ボーイ隊は連凧作りを行いました。当日は、風は弱かったのですが、それでも配布された凧糸の糸巻きが足りないほど高く飛ばしたスカウトもいました。

午後からは、ビーバーはゴム動力の紙コプター作り、カブ隊はグニャグニャ凧作り、ボーイ隊は連凧作りを行いました。当日は、風は弱かったのですが、それでも配布された凧糸の糸巻きが足りないほど高く飛ばしたスカウトもいました。



## 地区協議会 行事報告 【紀北地区】

### 紀北地区協議会

#### 「第18回 紀北地区キャンポリー訓練キャンプ」

本年度は地区キャンポリーの年です。紀北地区協議会は2024年8月16～18日に小口キャンプ場をベースに熊野古道を走破します。その訓練キャンプを2024年4月27～28日に高野山スキー場にて行いました。

本番を想定しての野営なので、到着後すぐに混成班で、女人道を雨の中歩いてもらいました。帰着後、サイト設営。夕食は寒いので暖かい鶏鍋を用意しました。翌日も本番訓練なので、前日に調理器具は撤収しておきました。お握り3個を食べた後、奥の院ハイクに出かけました。戻ってからは、国旗掲揚の訓練をしました。上進したばかりの小6のスカウトが多く前途多難ですが、本番までには何回かの訓練を経て、第18回紀北地区キャンポリーを成功させたいと思います。



★第18回紀北地区キャンポリー：イメージブログ



コロナに負けるな！ 紀北地区編：令和5年11月～6年5月  
2024・頑張る各団「活動アラカルト」

那賀  
第2団

### 「ワクワク自然体験一わくわく工作」 那賀第2団事務局 伊藤 眞輝

令和6年3月17日BVS隊集会和ワクワク自然体験を合同で開催しました。今回のワクワク自然体験のテーマは「探検一人探し」。内容は工作です。

ビーバースカウトと一般参加の子供たちに「人を探してほしい」という想定の下、いくつかの場所を探検し、糸電話やバランスとんぼの工作、自然物を使った福笑いをして遊びました。

糸電話の工作では、子供たちは紙コップに色を塗り、色紙、草木を貼り付けるなどそれぞれ個性のある糸電話ができ、情報伝達ゲームをしました。バランスとんぼの工作では型紙に沿って切り取り、色を塗り完成です。な

かなかバランスをとることが難しかったようでみんな苦戦をしていました。自然物を使った福笑いでは準備しておいた小枝や葉っぱ、木の実を使って目隠しをした状態で顔を作りました。それぞれ参加者の個性が出る福笑いの顔が出来上がりました。スカウトや参加した子供たちは、工作や遊びに夢中で取り組んでいました。

今回のワクワク自然体験では、参加者の保護者に向けて、子供の成長とボーイスカウトの関わりについて少し説明をさせていただきました。今後、スカウトの獲得につながる活動を実施していければと考えています。



那賀第2団の当日の写真です。皆さん楽しかったかい？

## 那賀 第4団

### 「保護者も参加の団大運動会」

2024年1月28日に岩出市市民体育館にて、ボーイスカウト那賀第4団の大運動会を行いました。保護者も参加しましたので総勢100人以上が和気あいあいと活動しました。

ラジオ体操から始まり、ビーバーからRS。保護者までのピンポン玉リレー、ダミーの籠もりの玉入れ、大人は本気モードの綱

引き、顔面禁止のドッジボール、パン食い競争ならぬ駄菓子食い競争、最高記録3回の大縄跳び、最後は全員で紅白対抗リレーを行いました。

各隊のスカウトに保護者まで入り混じって、懇親を深めましたよ。初めての運動会ということでしたが、またやりたいという要望が多く、今年度も予定しております。



本気モードの運動会、歓声が聞こえてきそう！

### 阪井信也さん「かつこう章」受章 おめでとう！

祝



令和6年5月25日～26日に開催されましたボーイスカウト日本連盟全国大会（秋田県）に於いて、栄えある「かつこう章」を那賀第2団・阪井信也団委員長が受章されました。

表彰式では奥さんの太英子さん・息子さんの柊天スカウトの3人が登壇し、近畿ブロックの大勢の参加者から『おめでとう』の大きな掛け声と拍手が沸き起こりました。他県の人からも「スカウトも一緒に登壇するのは初めて、なかなか良いね」との声もかけられました。

日本連盟連さん、秋田県連盟さんのご配慮に感謝！



## 伊都第1団

## 恒例「どんど焼き」

伊都第1団では、毎年小正月（1月15日前後の休日）に「どんど焼き」を行います。

これは30年以上毎年続いている行事で、一度も中止したことがありません。

今年も1月14日の朝、スカウト・団委員・青連協スタッフが大師教会本部に集まりました。出発式の後、スカウトは高野山の寺院・商店・各家庭を手分けして回って正月のお飾りを回収し、集められたお飾り（注連縄・破魔矢・福笹・御札など）は、本体・橙・餅に分別し燃えにくい物は排除します。この日の役割は

- 1, ビーバースカウトからベンチャースカウトが各戸訪問と受取担当
- 2, ローバースカウト、団委員・青連協のたちが軽トラックで受け取ったお飾りの回収及び分別を担当
- 3, 育成会である「総本山金剛峯寺」の僧侶の方々はお供養担当です。

午後1時ちかくなると、町の人、保護者の方たちも集まってきて「どんど焼き」が行われます。積み上げたお飾りに点火されるとスカウトたちは今年一年の五穀豊穰や無病息災を祈ります。そしてお正月にお祀りした年神様が空へ帰っていくのをお見送りします。

この活動が今では高野山恒例の冬の行事となって地域の皆様と一緒に開催出来ることに感謝しています。



煙が目にしみるヨ……  
いついつまでも残したい古き良き風習ですよネ

## 伊都第3団

## ツイストパン &amp; 苺クレープづくり

5月の活動は、海釣りの予定でしたがあいにくの天候の為、急遽クッキングに変更してプログラムを行いました。

（実施日：5月12日・於：紀北青少年の家）

メニューは、ツイストパンとクレープです。まずはパンの生地をこねて、発酵させます。曇り空の為、ドラム缶で火を起こして、その周りで発酵促進させました。発酵している間になかたにファームのふぞろいのいちご達を適当な大きさにカットしていきます。発酵が終わったら、生地を伸ばして竹に巻きつけます。巻きつけたら火で焼いていきます。焦げないように見守りながら回して行きます。

焼いている間に大人でクレープの生地を作っていきます。焼くのは一つのフライパンで焼いたので時間はかかりましたが、何とか無事にみんなの分は焼けました。

出来たスカウトから、すぐに口に運んで美味しく食べていました。残った生地でミルククレープを作りました。

午後からはロープワーク うさぎの項目に四苦八苦しながらチャレンジしました。全て終わったら、場所の清掃です。来た時よりも美しくの合言葉通りに綺麗になりました。

最後は、仲良しの輪です。解散後にスカウトから、ネイチャーゲームの催促に「音いくつ」をして、本当の解散となりました。



とても  
美味しく  
できました





## 伊都第5団 2024年度 入隊・上進式



2024年度の入隊・上進式を4月7日に紀北青少年の家で行いました。入隊式は毎年、4月の第1日曜日と決めています。本年度は室内での入隊式を準備していましたが、桜の開花と好天に恵まれたので当日に室外での入隊式に変更しました。入隊スカウトはビーバー隊に1名で、団委員と指導者の任命を行っています。入隊式後の昼食はB級グルメ「猪肉の鉄板焼きそば」をベンチャー隊が調理して参加者に振る舞いました。スカウトは美味しいが少し硬いと言っていました。団委員・指導者・スカウトの数が少なくなりましたが、一致団結してスカウトの訓育に頑張っていきたいと思えます。

## 橋本第2団

## 『ぼくら100%の旅』 小旅行2024開催

3月24日、橋本第2団カブ隊は、今年も伝説の隊集会『小旅行』を開催しました。

この隊集会はいつものプログラムと違い、隊長が指定した「ある場所」を目的地にし、スカウト達で計画書を作成、行程や持ち物、予算を決め、道中に課される難問珍問を解きながら目的地の「どこかにあるゴール」を目指すというものです。今では全国的にも知られており、他府県でも参考にさせていただいて実施される隊もある程です。

今年は、奈良県生駒市にある『宝山寺』『生駒山上遊園地』が目的地に選ばれ、組に分かれ大坂

奈良各方面からゴールを目指しました。

組集会では、鉄道好きなスカウト、PCの操作が得意なスカウト、意見をまとめるのが上手なスカウト、それぞれが得意分野を出し合い計画書を作成してその内容に基づき、怪我も無く無事に隊集会を実施する事が出来ました。

いつもと違い、指導者側は遠目で見守りながらハラハラドキドキ…（口出し厳禁）。しかしその一方で、この旅行からスカウト達の成長を伺える事ができ、安心してボーイ隊に上進として送り出すことが出来たと思えます。（カブ隊長 丹生 克生）



コロナに負けるな！ 和歌山地区編：令和5年10月～6年5月  
**2024・頑張る各団「活動アラカルト」**

**和歌山第14団**



令和6年2月25日、河西コミュニティセンターの調理室において「ひな祭り」の『ちらしごはん』と『お菓子作り』をしました。スカウト達もたくさんお手伝いをし、楽しく、美味しい活動ができました。  
 カブ隊隊長 土橋 義弘



何とも可愛く  
 美味しそうな  
 ひな人形のちらしごはん  
 食べてみたいナ



**「みんなで“おもちつき”をしたよ」**

カブ隊長 新屋 美穂

今年の新春合同隊集会は、2月に団舎が移転して新しくなったこともあり、お祝いの気持ちや新しいスタートの意味を込めて、団では久しぶりの「おもちつき」をしました。

ビーバー・カブスカウトでもつけるようにと子ども用の杵を用意して準備は万全だったのですが、朝から雨予報…。ビニールシートから落ちてくる雨水に気をつけながら「よいしょ!!」「よいしょ!!」のかけ声に合わせて、元気いっぱいおもちをつきました。

初めて杵を手にしたスカウトは苦戦していましたが、2回目の順番が回ってくる頃には力の入れ方もわかってきて、上手に杵を使えるようになっていました。最後にみんなでおもちをいただきましたが、つきたてのおもちはつやつやしていて柔らかく、本当に美味しかったです。ぜひ来年も挑戦したいです。

**和歌山第18団**



よいしょ!  
 ヨイショ!



「もち丸め」て なかなか大変なんだなア...

## 和歌山第21団

## 一足早い「お正月」で楽しみました。

令和5年12月10日 第2回目の「ワクワク自然体験遊び」を恒例の団スカウトパーティーとして実施しました。テーマは「一足早いお正月」とし、雑賀崎小学校の中庭広場と体育館をお借りし、ピナーからローパー、保護者、団委員長など総勢60余名で楽しみました。



## ポイントハイクは楽しいよ

## 和歌山第22団



令和5年11月～令和6年5月までの活動は、ハイキングが多かったです。

オーバーナイトハイク、高森山ハイキング、21団と海南1団との合同スキー訓練で行った雪中ハイキング、団パーティーでの名草山ハイキング、丹生都比売神社の花壇整備の後の二ツ鳥居までのハイキング等です。

ハイキングは、普段の私達の生活とは異なる非日常的な体験が容易に行える他、目的地到達の達成感や、山頂での景色の素晴らしさ、食事の美味しさなど、様々な喜びを味わえる

有効なプログラムの1つだと考えています。更に22団では、ハイキングの途中に目印を発見させるポイントハイクの要素をなるべく入れるよう工夫しています。オーバーナイトハイキングでのポイントビンゴや、高森山でのオブジェ探しなどです。これによりハイキング途中の工程をより楽しいものに変えることができるとともに、スカウトに必要な観察力を養うことが出来るので、とてもお勧めです。

(カブ隊隊長 隠岐 一雄)

# 団創立75周年を記念して

栄光！  
いやさか〜

## 海草第1団

海草第1団は、今年で「創立75周年」を迎えます。それを記念して3月に団キャンプを行いました。それに合わせて「記念のTシャツ」も作りましたよ！

ビーバーからボーイまでの混成班を作り、初日はお宝のコインを集めるため、様々なゲームや料理対決に挑戦し、各班とも大いに奮闘していました。

またスカウトの善行を見たリーダーより「善

行の証メダル」を集めました。そして、2日目にはそのコインやメダルを使い、縁日スタイルでクジや吹き矢に挑戦しました。スカウト達は多くの景品を手にしてご満悦の様子！

生憎の天気のため、外で思いっきり走り回りながら！とはいきませんでした。保護者にもお手伝いいただき大盛況で終わることができました。これからも「100周年」を目指して団一丸となって楽しみますよ〜！



▲75周年「記念Tシャツ」

みんなとてもうれしそう…思い出に輝く団キャンプでしたネ！

## 海南第1団

## 浄国寺さんの花祭り

海南第1団の本部、浄土真宗浄国寺さんの花祭り(お釈迦様の誕生日を祝う)が行われ、毎年、当団も「昼食のうどん作り」等の奉仕をさせて頂いています。

今回は、令和6年5月26日にスカウト活動の体験を希望されていた3組の家族も参加しました。

午前中はゲームや棒パン作りをし、午後からは「浄国寺の催し物」に参加させていただきました。ビンゴゲームなどの催しものもあり、とても楽しい1日となりました。

